

県民からの政策提案制度について

県民からの政策提案制度は、県民やNPOなどの団体から県が取り組む政策とその実現方法について提案を募集し、取組みの内容を提案者と県が協働で検討したうえで、事業化する提案を選定する制度として2007年度から実施しているものです。

2007年度は147件の応募の中から4件、2008年度は50件の応募の中から3件の提案を、県民参加のもとでの審査により採択しました。

採択された提案に基づく事業は、県が最長2年間実施します。

現在取り組んでいる事業の概要

採択年度	事業名	事業の内容
2007	介護人材認定研修推進事業 (地域保健福祉課) 〔2008～2009年度〕	介護職・ケアマネジャーなどの資質向上とチームケア力の強化を図るとともに、仕事のやりがいや魅力を再確認してもらい、離職を防止するために、次の事業を実施する。 1 各職種別スキルアップ研修 2 メンタルアップ研修 3 総合連携研修(介護職、ケアマネジャー、介護関連職種、学生、県民等が、合同で介護について考えるセミナーを実施)
2007	認可外保育施設における障害児保育等支援事業 (子ども家庭課) 〔2008～2009年度〕	私設保育施設(認可外保育施設)が、少人数での個別対応が可能という特長を生かして障害児保育などが実施できるよう、市町村と連携して支援を行うことを検討するため、モデル事業を実施し、モデル事業実施対象施設へ支援を行う市への補助や、望ましい保育のあり方の調査・研究を実施する。
2007	スポーツ縁日推進事業 (スポーツ課) 〔2008～2009年度〕	スポーツに親しむきっかけづくりとして、スポーツの中で楽しさを感じられる局面をクローズアップしてゲーム形式で体験できるブースを設けた「スポーツ縁日」を、「県民スポーツ週間」イベントや市町村事業などと連携を図りながら実施する。
2007	自転車走行環境状況調査事業 (都市計画課) 〔2008～2009年度〕	自転車利用の利便性を高め、活用を促進するため、既存のサイクリングロード、車道幅員に余裕のある道、自動車交通量の少ない道など自転車が走りやすい道をネットワークとして組み合わせた自転車道ネットワークを検討し、モデル地域における自転車道ネットワークのモデルマップ作成などを行う。
2008	地球温暖化対策学習教材作成事業 (環境計画課、子ども教育支援課) 〔2009～2010年度〕	子どもたちの地球温暖化防止に向けたCO2削減意識を高めるために、小学校高学年向けの視覚教材を作成するとともに、学習展開例などを収録した指導マニュアルを作成するなど各小学校で積極的に活用できるようにする。
2008	障害児放課後活動支援事業 (障害福祉課、子ども教育支援課) 〔2009～2010年度〕	障害のある子どもたちの放課後活動を行っている事業所が、県立特別支援学校の施設(体育館やグラウンド、共用教室など)を利用できる仕組みを構築するため、市町村と事業の実施方法などについて調整を行うとともに、事業所のニーズ調査、モデル地域、事業所及び特別支援学校の選定、実施要領の作成などを行う。
2008	福祉人材認定研修推進事業 (障害福祉課) 〔2009～2010年度〕	相談支援従事者などについて、障害福祉制度の激変期に、地域で必要とされる障害者の支援を行う人材を集中的に育成・養成するため、次の研修事業を実施する。 (1)人材の質の向上・強化を目的とした研修(プランニング) (2)地域の人材拡充・強化を目的とした研修(マネジメント) (3)専門性を強化することを目的とした研修